

これからの働き方

会社を次の世代へ繋ぐために… 組織のあり方、変え方について語る



山里氏

「会社に合わせる」というのが理想の形であると考えています。

(4面続き) 上林氏: この3年くらいでかなり手を加えていて、ようやく経営方針に沿った組織が出来つつあると手ごたえを感じています。今までは人ありきの組織で大小バランスが悪かったのをそれぞれ何をやる部署なのか役割を明確にしました。それによってジョブローテーションもしやすくなり、働く社員が自身のキャリアアップについて考えやすくなったと思います。

現在では「自走する組織」を目指して意識の研鑽を行っています。「1000人いたら100通りの働き方があり、個人の働き方



「社会に認められる会社」を目指す

社員のチャレンジを応援できる組織へ 稲見氏

稲見氏: 社内にどのような文化があるか、それが重要だと思います。社員が自分自身でチャレンジする組織を応援できる組織を作りたいです。



出席者揃って(左から武井氏、上林氏、稲見氏、山里氏、谷口氏)

武井氏: 細いことにも取り組んでいますが、同時に社長として認められたいという気持ちがあります。何故なら自分が社長である必然性はないので、他の誰かではない「自分が社長でないといけない理由」は常に追求しています。

武井氏: 細いことにも取り組んでいますが、同時に社長として認められたいという気持ちがあります。何故なら自分が社長である必然性はないので、他の誰かではない「自分が社長でないといけない理由」は常に追求しています。

武井氏: 細いことにも取り組んでいますが、同時に社長として認められたいという気持ちがあります。何故なら自分が社長である必然性はないので、他の誰かではない「自分が社長でないといけない理由」は常に追求しています。

ステンレス・チタンねじなら! 吉田鋸螺株式会社

RMS Rare Metal Screw レアメタルスクリュー

検査・組立・梱包までワンストップで! 株式会社アルタ

試作1コ~ 金型製作 株式会社 特発三協製作所

高精度で耐久力抜群! SR型高速ローリング

転造監視装置KRM-5型 搭載 コンピュータで集中管理

SANKYO KEEP ON TALKING 未来に向けた仕組みのイノベーションを実現する